

第 37 回 山梨肺癌研究会プログラム

日 時：平成 19 年 12 月 8 日（土曜日） 午後 3 時～6 時
場 所：山梨大学医学部臨床大講堂
TEL 055-273-1111（代）

発表時間：一般演題 6分、討論 3分

発表形式：スライドまたは PC 発表。PC 発表は Windows の PowerPoint を原則とします。記録媒体は、USB フラッシュメモリまたは CD-R でご用意ください。また特殊なフォントを使用すると会場の PC で正常に表示されない場合がありますのでご注意ください。Macintosh の場合は PC をご持参ください。

参加費：1,000 円

原稿提出先：講演発表者は山梨肺癌研究会会誌原稿を平成 20 年 1 月 8 日（必着）までに、事務局までお送り下さい。

第 37 回世話人

市立甲府病院

呼吸器外科 宮澤 正久

TEL 055-244-1111

事務局連絡先：〒409-3898 山梨県中央市下河東 1110

山梨大学医学部第 2 外科教室内

TEL 055-273-9682

FAX 055-273-6767

E-mail:haigan@med.yamanashi.ac.jp

主催 山梨肺癌研究会

後援 山梨県医師会生涯教育委員会

開会の辞

15:00-15:05

第37回山梨肺癌研究会

世話人

宮澤 正久

○一般演題 I

15:05-15:41

座長

羽田 真朗 (山梨県立中央病院 外科)

1. 術前診断が困難であった同時多発肺癌の1切除例

山梨県立中央病院

外科

○小林恵子
須貝英光
中込 博
小山敏雄

古屋一茂
羽田真朗
三井照夫

日向道子
宮坂芳明

同

病理科

2. HCC肺転移術後に増大傾向を示した肺腫瘍に対して区域切除を施行した1例

山梨大学医学部

第2外科

○松岡弘泰
宮内善広
松本雅彦

松原寛知
奥脇英人

国光多望
進藤俊哉

3. 肺動脈内への特異な進展を認めた非小細胞肺癌の一例

山梨県立中央病院

内科

○高崎寛司
宮下義啓
岡本祐樹
小山敏雄

関 陽子

深澤一裕

同

心臓血管外科

同

病理科

4. 化学療法、放射線療法に抵抗性を示し、急速に進行した肺原発多形癌の1剖検例

山梨大学医学部

第2内科

○佐藤亮太
西川圭一

渡辺一孝
久木山清貴

金澤正樹

15:41-16:17

座長

大木 善之助 (市立甲府病院 呼吸器科)

5. Stage I 小細胞肺癌の2例の治療経験

山梨厚生病院

呼吸器内科

○宮木順也
千葉成宏
緒方孝治

相馬慎也

成宮賢行

同

呼吸器外科

橋本良一

6. EGFR遺伝子変異陽性肺癌に対してのGefitinibの使用経験

市立甲府病院

呼吸器科

○山家理司
小澤克良

菱山千祐

大木善之助

7. 肺癌定位照射後局所再発に対する再照射

山梨大学医学部

放射線科

○青木真一
斎藤 亮
栗山健吾
小宮山貴史

大西 洋

荒屋正幸

山梨県立中央病院

放射線科

市立甲府病院

放射線科

8. 肺癌定位照射後領域再発に対する救済治療

山梨大学医学部	放射線科	○齊藤 亮	大西 洋	荒屋正幸
山梨県立中央病院	放射線科	青木真一		
市立甲府病院	放射線科	栗山健吾		
		小宮山貴史		

○一般演題Ⅱ テーマ「早期肺癌に対する診断と治療」

16:17-16:53 座長 奥脇 英人 (山梨大学医学部 第二外科)

1. 低線量CT検診車における初期成績
山梨県厚生連健康管理センター放射線科 ○高田 真

2. 当科における胸腔鏡下肺葉切除の変遷
山梨大学医学部 第2外科 ○松原寛知 松岡弘泰 国光多望
宮内善広 奥脇英人 進藤俊哉
松本雅彦

3. 当科における非小細胞肺癌に対する縮小手術症例の検討
山梨大学医学部 第2外科 ○宮内善広 奥脇英人 松岡弘泰
国光多望 松原寛知 進藤俊哉
松本雅彦

4. 手術可能Ⅰ期非小細胞肺癌に対する定位放射線治療
山梨大学医学部 放射線科 ○大西 洋 荒屋正幸 齊藤 亮
青木真一
山梨県立中央病院 放射線科 栗山健吾
市立甲府病院 放射線科 小宮山貴史
日本体幹部定位放射線治療研究グループ (全14施設)

16:53-17:00 コーヒーブレイク

○特別講演

17:00-18:00 司会 宮澤 正久 (市立甲府病院 呼吸器外科)

『 小型肺癌の診断と治療戦略 』

愛知医科大学
呼吸器外科 教授 羽生田 正行 先生

☆☆